



かみよんだより

<http://www.ita.ed.jp/edu/kami4es/>

M34 学びのエリア
学校だより 9月号
令和6年9月2日発行
板橋区立上板橋第四小学校
校長 和田 幹夫

目標、努力、感謝、平和、一人一人を大切に、前を向いて

校長 和田 幹夫

長い夏休みが終わり、子供たちの元気な声が、学校に戻ってきました。今年の夏は、記録的な暑さに見舞われましたが、大きな事件や事故等に遭うことなく、元気にこの2学期を迎えられたことを何よりも嬉しく思います。そして、ラジオ体操や盆踊り、防災訓練・スイカ割り、万華鏡づくりなどの地域行事、帰省や旅行、家族団らんなど自然や人とのふれあい、自由研究や読書、スポーツや習い事の練習などの主体的な活動等、夏休みならではの経験を通して、子どもたちは、心も体もまた一回り大きく成長できたのではないかと思います。これも、家庭及び地域の皆様のご協力のおかげと存じます。誠にありがとうございました。

さて、この夏は、酷暑を超え、世界中を熱くするドラマが連日繰り広げられました。そうです。パリオリンピックです。205の国や地域から1万500人の選手が参加し、32競技329種目が行われました。今回のパリ大会は、感染症対策で無観客となった東京大会とは異なり、スタジアムの観客はもちろんパリ市民も巻き込んで開催され、熱気と興奮、一体感にあふれた大会となりました。私も、連日、夏バテや寝不足と闘いながら、テレビに向かって大きな声援を送っていました。歴史と伝統、華やかさに満ちた開会式、兄妹で2連覇を目指し全力を尽くした柔道の阿部一二三選手・詩選手、最後の最後に大逆転で金メダルを獲得した体操男子団体日本チーム、スケートボードの堀米雄斗選手、前半のボルダーで心が折れそうな状況乗り越え後半のリードで最高点をたたき出したスポーツクライミングの森秋彩選手、最終盤まで先頭争いを繰り広げながら共に自己ベストで6位入賞を果たした鈴木優花選手・赤崎暁選手、曲に合わせ全身で自分を表現し、満面の笑顔でブレイキンの楽しさを体現したAMI選手、世界一になるとの覚悟で単身チェコに渡り心と技術を磨き、陸上のフィールド種目で日本人女子初の金メダルを獲得した北口榛香選手のはじけるような笑顔など、心に残るシーンが次から次へと心に浮かんできます。勝敗や記録にかかわらず、最後まであきらめず全力を尽くし自らを超えようとする姿、国や勝敗を越え励まし合い認め称え合う姿は、感動と温かい心、そして涙を呼び起こしました。皆さんは、どのような場面が心に残っていますでしょうか。

また、選手たちの姿とともに、選手たちの言葉にも私は大きく心を揺さぶられました。

「自分に来いと思っていた」(柔道団体決勝で代表戦にもつれ込んだときの気持ちを尋ねられ) 齋藤立選手: 柔道
「金メダルより価値がある銅メダルだと思います」(左手首のけがを乗り越えて銅メダル獲得) 早田ひな選手: 卓球
「競技だけに集中することは不可能。私の国ではこの戦争で約500人の選手が亡くなり、彼らは(スポーツで)競争することを奪われた」(陸上の女子走り高跳び金メダリスト。ウクライナ代表) ヤロスラワ・マフチフ選手
「『五輪王者の須崎優衣』じゃなければ価値がないと思っていたけど、一人の人間としての応援してもらっていることに気付いて幸せだと思った」(連覇を目指すが一回戦敗退。敗者復活で銅メダルを獲得)

須崎優衣選手: レスリング

「やりたいことを実現できない、勉強もできないアフガンの女性の助けになればと思って演技した」

(ブレイキン女子に難民選手団として出場。アフガニスタン出身) マニージャ・タラシュ選手

「いじめをやめてほしい。今後の五輪で、同じような攻撃がないことを願う」

(ボクシング女子金メダリスト、アルジェリア代表) エイマヌン・ハリフ選手

※選手の声は「朝日新聞」(令和6年8月13日朝刊)より一部抜粋

目標、努力、感謝、平和、一人一人を認め尊重し合うこと、そして、あきらめずに前向きに取り組んでいくことの大切さや尊さ。選手たちの言葉の中には、私たち人間のすばらしさや可能性とともに、みんながよりよく生きるために大切なこと、未来に向けた私たちの大きな課題も表されていると思います。これらのことは私たち学校においても同じです。先月28日からはパリパラリンピックも開幕し、連日熱戦が繰り広げられています。可能性に挑む選手たち、それを支える人たちに声援を送りつつ、この2学期も、みんなが、一人一人が、安心して自分を、そして互いを成長させていけるよう、教職員一同全力を尽くしてまいります。今学期もご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

9月の主な予定

1	日	
2	月	始業式 4時間授業 登下校安全週間始 ごあいさつ月間始
3	火	給食始 ☆
4	水	プール納め式 身体計測(5・6年)
5	木	身体計測(3・4年) 学校保健委員会
6	金	身体計測(1・2年) 委員会活動 登下校安全週間終
7	土	
8	日	
9	月	児童朝会 中央図書館見学(2年)
10	火	☆
11	水	体育朝会 安全点検・安全指導
12	木	
13	金	クラブ活動
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	笑顔と学びのプロジェクト(2・4・6年、ダンス レクチャー)
18	水	児童集会 CS 委員会 ☆
19	木	
20	金	フリースタイル読み聞かせ(中学年) 代表委員会
21	土	土曜授業プラン
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	☆
25	水	音楽朝会
26	木	歯科検診
27	金	委員会活動
28	土	
29	日	
30	月	児童朝会 ごあいさつ月間終

☆スクールカウンセラー勤務日

※2学期からの避難訓練は予告なしで行います。

祭礼等地域行事のお知らせ

9月7日(土)、8日(日)
御嶽神社祭礼(子供神輿・山車は8日)
氷川神社祭礼(子供神輿・山車は7日)
子ども祭り:南常盤台公園(7日雨天時は8日実施)
9月21日(土)、22日(日)
天祖神社祭礼
※地域行事の詳細については、お近くの掲示板等をご覧ください。

9月の目標

《保健目標》規則正しい生活をしましょう。
《生活目標》気持ちのよいあいさつをしましょう。
(ごあいさつ月間)

- 1 自分からあいさつをしましょう。
- 2 相手の目を見てあいさつをしましょう。
- 3 相手に聞こえるようにあいさつをしましょう。
- 4 語先後礼であいさつをしましょう。
(時間を守り、けじめある生活をしましょう。)

登下校安全週間

9月2日(月)から6日(金)までの期間は、登下校安全週間として、登下校時に赤・青・紫の各コースを教職員が2名ずつ見守りを行います。

見守りでは特に、道路や商店街での歩き方、踏切や交差点の渡り方、広がって歩かないなどのマナーやルールについて重点的に指導します。

人数の関係上、見守りのできないコースや箇所も出てきます。ご家庭でも登下校の歩き方についてご指導いただけますと助かります。

体力テスト結果の通知方法について

1学期に行った体力テストの結果について、前年度までは紙面を配布していましたが、今年度はオンラインによる入力方式に変更されたことにより、オンラインでの配信になりました。



児童用タブレット等を使い、次のQRコードおよびURLからご確認ください。

<https://tokyo-alpha.metro.tokyo.lg.jp/student/>

笑顔と学びのプロジェクト(2・4・6年)

9月17日(火)に、東京都の事業である「笑顔と学びのプロジェクト」を開催します。

昨年度は、元オリンピック出場選手を講師として、走り方の授業をしていただきました。今年度は新たに講師をお迎えし、2・4・6年生が一斉にダンスを教わります。子供たちがリズムに乗って体を動かす楽しみを感じてくれたら嬉しく思います。

事務局より、保護者参観はご遠慮くださいとの連絡がありました。ご理解のほどよろしくお願い致します。

<子どもたちの様子をくばって>

長期休業明けは、子供たちがとても不安になりやすい時期です。ぜひ、心をくばって温かく見守ってあげてください。気になることがございましたら、担任までご連絡ください。

【子供にいつもと違う様子や小さな変化が見られることはありませんか】

○表情や態度の変化(目線、沈んだ表情、感情の起伏等)、身体や服装の変化(食欲、起床や睡眠、服の破損等)、行動や人間関係の変化

【子供の変化に気付いたら声をかけてあげてください】

「どうしたの? 何かつらそうだし、とても心配しているよ。」「なんか元気がないようだけど大丈夫?」

「力になれることはある?」(よく話を聴くことがポイント。最後まで丁寧に話を聴いてあげてください。)

【家庭での対応に困ったら】

○ぜひ、学校や関係機関にご相談ください(学校電話 03-3932-6317)。関係機関については、別途配布した案内をご参照ください。本校ホームページにも掲載しています。ご活用ください。

厳しい残暑が続きます。熱中症防止のために、引き続き水筒のご用意等、ご協力お願いいたします。